

みどりの 通信



2020

1

NO.470

謹 賀 新 年



本年も引き続き皆さまのご指導ご支援を
よろしく願いたします

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



年頭所感 2020年1月1日



「あけましておめでとうございます
今年が皆様方にとりまして良い年となりますように」

昨年も地球温暖化の影響を受け大型化した台風により、多くの犠牲者、被災者が出てしまいました。このような気候の変化は、今までのインフラ整備では自然災害を防げないところまで、地球環境が変動したことを示しています。当院は台風19号の被災地に、専門教育を受けた医師を派遣しました。災害拠点病院として、被災地への支援をこれからも続けます。そして、もしも浜松が被災地となった場合には、全国からの応援チームと共に、三方原台地を守ります。しかし、本心は災害のこない平和な年となることを願っています。昨年末より稼動しています「地域障がい者総合リハビリテーションセンター」を今年はより充実した運営にします。そして、将来はパラリンピックに出場できるような障がい者がここから育つことを願います。これからも聖隷三方原病院は地域の皆さま方と共に、地域に密着した病院づくりを目指します。職員一同本年もよろしく申し上げます。

聖隷三方原病院
病院長 荻野 和功



ボランティア感謝祭を開催しました

病院の運営には多くのボランティアさんによって支えられています。その働きに感謝するとともに、1年の労をねぎらうため12月13日に感謝祭を開催いたしました。当日は職員との会食やボランティア委員と聖歌隊による合唱で始終和やかな雰囲気となりました。



ボランティア募集

当院でのボランティア活動に関心をお持ちの方は、「ボランティア説明会」にぜひご参加ください。

日時：2月7日(金)14:00～15:30

場所：聖隷三方原病院 ホスピス2階研修室

お申込みは2月6日(木)までに下記担当者までお願いします。

お申込み・お問い合わせ：

聖隷三方原病院ボランティア担当 伊藤・竹内

TEL：053-436-1251(代表)



新任医師の紹介

精神科

かわもと としや

川本 俊哉

(浜松医科大学 1998年卒)

2019.12.1 赴任



がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日時：1月23日(木) 13:30～14:30

場所：聖隷三方原病院 第6会議室

対象：がん患者さんご家族



第4回 就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日時：1月9日(木) 13:00～16:00

場所：よろず相談地域支援室

対象：がん患者さんご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電話：053-439-9047

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

0120-938-375

【予約受付時間】

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：1月22日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!? これって…
認知症？

認知症の人には
どう接したらいいの？

認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：1月23日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隷三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター



看護職 就職説明会のお知らせ

聖隷三方原病院に就職をお考えの看護学生の皆さまを対象に、看護師・助産師の就職説明会を行います。

開催日：2月15日(土)、3月10日(火)、3月24日(火)、
4月4日(土)、8月4日(火)

会場：聖隷三方原病院内

スケジュール： 9:00 スタート

9:10 総看護部長による看護部の説明

10:00 院内見学

(ドクターヘリ、ホスピス病棟など)

12:00 昼食(病院でご用意します)

13:00 看護職場体験(希望者)

15:00 就職説明会終了

詳しくは病院ホームページをご覧ください。

<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/recruit/nurse/index.html>

お申込み・お問い合わせ：

ホームページのフォームよりお申し込みください。



聖隷三方原病院 総務課 看護師採用担当

TEL：053-439-9050(直通)

E-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp

～七草粥について～

七草は、早春にいち早く芽吹くことから邪気を払うといわれました。1年の無病息災を祈って1月7日に七草粥を食べるようになりました。七草というのはセリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロの7種です。

七草には様々な栄養分・薬効が含まれています。

1月はお正月料理や新年会などで、飲んだり食べたりすることの多い時期です。疲れた胃腸をいたわり、不足しているビタミン等を補うために、最適なメニューといえます。

七草粥に入れる材料は地域によって違う場合もあり、北海道や東北などの寒さが厳しい地方では大根やにんじん、油揚げなど、茨城や埼玉、千葉ではアブラナや小松菜を入れる場合もあります。

北陸では小豆が使われたり、関西では味噌味の雑炊になったりと、地域によって七草粥のバリエーションも様々です。

食材だけではなく、地域によって七草粥を食べる時期も違うことがあるようで、旧暦で七草粥を食べるという地域もあります。

「七草粥は少し苦手」という方もいらっしゃると思いますが、ちょっと工夫することでおいしく食べることができるので、調理のポイントをご紹介します。

ポイント!

- ① 土鍋を使用する
- ② お米は研いだ後、30分以上浸水させ十分に水を吸わせる
- ③ お粥を作る時はかきまぜない
- ④ 七草を刻んだ後、塩を入れたお湯でサッと湯がく
- ⑤ 七草はお粥ができてから入れる

★七草粥の食べごろは60～70度くらいです。

病院学会 写真・川柳コン

病院学会の企画展として開催された、写真・川柳コンクール結果が学会当日の投票によって決まりました。今年のテーマは「令和最初の〇〇〇」です。

多数の応募ありがとうございました。

【写真の部】

院長賞

『令和最初の 弁天島花火大会』

この写真は2019.8.18 弁天島海浜公園にてオープニングの大きな花火を鳥居の丁度真ん中から打ち上がり感動しました(^ ^)



総看護部長賞

『ソロキャン』

令和の時代には癒やしが必要です。

クールの結果発表

事務長賞

『泥男』

田植えの手伝いをしたらこの有様…。令和時代に昭和の雰囲気(笑)



【川柳の部】

院長賞

『ナースさん 心優美や 女神かな』

てるてる

総看護部長賞

『「令和初」つければ特別 これ、いいわ(令和)』

「令和初」の俳人

事務長賞

『診察を 待つ間に川柳 五つ出来』

令和初のおやし愚痴